

(10) 対象基準地の前年標準価格等からの検討	-1 対象基準地の検討				価格形成要因の変動状況	[一般的要因]	国内E C市場の拡大により物流施設用地を中心に需要は高いが、物価高騰や金利変動による世界経済の景気先行きには留意が必要である。
	継続 新規						
	前年標準価格 68,000 円/m ²						
	-2 基準地が共通地点（代表標準地等と同一地点）である場合の検討						
	代表標準地 標準地						
	標準地番号						
	公示価格 円/m ²					[地域要因]	特段の変動はなく、地価は上昇傾向で推移している。
	標準地番号						
	公示価格 円/m ²					[個別的要因]	個別的要因に変動はない。
	変動率	年間	+5.1 %	半年間	%		